

病虫害発生予察情報

5月月報

令和7年6月18日
東京都病虫害防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2025 年 5 月	気 温 (℃)						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均					
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比 (%)	本年	平年比 (%)
上旬	22.4	-0.4	12.6	0.1	17.3	-0.1	100.0	298.5	62.7	104.8
中旬	25.8	2.6	15.8	2.3	20.5	2.3	30.0	69.4	49.9	91.7
下旬	22.8	-2.1	15.6	0.4	19.1	-0.7	76.0	134.7	29.9	45.7
平均	23.6	-0.1	14.7	0.9	19.0	0.5				
合計							206.0	154.7	142.5	79.3

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

<天候概況>

上旬：この期間の天気は、高気圧と低気圧が交互に通り周期的に変化した。特に、2日は低気圧が本州の南岸を通過した影響で大雨となった。

中旬：この期間の天気は、おおむね晴れ又は曇りとなったが、11日夜から12日にかけてと17日は低気圧や湿った空気の影響で雨となった。

下旬：この期間の天気は、低気圧や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、31日は上空に寒気が流れ込み、雷を伴った。

2 作物生育概況

（1）イネ

6月の田植えに向けて、育苗は順調である。

（2）野菜類

果菜類：トマト、ナス、キュウリの生育はおおむね順調で、例年より早い傾向であった。

葉菜類：コマツナ、ホウレンソウ等全般的に生育は順調であった。一部で、アブラムシ、キスジノハムシの被害が目立った。ネギではべと病が目立った。

イモ類：全般的に生育は順調であった。なお、ジャガイモでは腐りや2次成長がみられた。

（3）果樹

カキ：農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるカキ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下の通り。全体的に開花始期及び開花盛期ともに、平年値より早かった。

平核無 :開花始 5月8日(－3日)、開花盛 5月13日(－2日)
 東京紅 :開花始 5月13日(－4日)、開花盛 5月15日(－4日)
 次郎 :開花始 5月10日(－8日)、開花盛 5月13日(－8日)
 松本早生:開花始 5月15日(－6日)、開花盛 5月17日(－6日)

(3) 茶樹

生育は例年よりやや遅れ気味だが、おおむね順調。チュウゴクアミガサハゴロモの被害が懸念されたが、大きな被害は出ていない。

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

ナシ

赤星病	< 少 >	発生は少なかった。
黒星病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
カメムシ類	< やや多 >	予察灯、フェロモントラップによる誘殺数は、やや多かった。
ナシヒメシンクイ	< 並 >	発生は平年並みであった

(2) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
チャハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホソガ	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 野菜の病害虫

ジャガイモ

疫病	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。

トマト(施設・半促成)

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。

キュウリ

褐斑病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ナス

アザミウマ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並みであった。

ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並みであった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ（施設）		
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並みであった。
野菜共通の病虫害		
ネキリムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並みであった。
(4) 花きの病虫害		
花き共通の病虫害		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
(5) 島しょの病虫害		
島しょ地域では多発生の病虫害は認められなかった。		

4 侵入調査

チチュウカイミバエ	< 誘殺なし >
ウリミバエ	< 誘殺なし >
クインズランドミバエ	< 誘殺なし >
ミカンコミバエ種群	< 誘殺なし >
トマトキバガ	< 誘殺なし >

病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anken/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。